



佐藤 幸一
当1 63歳

議会と町民をつなぐ かけ橋に

私は、このたびの町議会議員選挙にあたり、多くの皆様のご推薦を頂き、立候補をさせていただきました。

現在、国内が不況にあえぎ、先行きが見えません。私達の住む清水町も、町外流出による購買力の衰退、基幹産業である農業の担い手不足など、一刻も早くその対策が求められています。

私は今までの経験を

活かす、希望に満ち溢れ、将来の夢を語り合えるような町づくりに取り組んでまいります。

一、魅力ある商店街を創出します。

一、基幹産業の農業を守り発展させます。

一、火災や災害のない安全・安心な町を創ります。

一、特別養護老人ホームの拡充に努めます。

一、文化振興とスポーツの普及を図ります。



角川 徳寿
当1 49歳

次代を担う 子供たちのために

私は、このたびの町議会議員選挙に立候補し、無投票でありましたが、議員の席を与えていただきました。

以前より、清水町のために、何か自分にできることはないかと考えておりましたが、今回の議員選挙で定数割れがささやかれるなか、諸先輩をはじめ、若い仲間たちから、出馬への推挙のお話をいただきました。

これまで、清水小学校PTA会長、清水高校PTA会長、清水町商工会青年部長と同理事を務めさせていただいた経験を活かして、清水町の商工業の振興と、子供たちの明るい未来のために、微力ではありますが、一生懸命働かせていただきます。

皆様のご支援をどうぞよろしくお願いいたします。



山岸 政彦
当2 51歳

皆様の声を 町政に届けます

私は、このたびの町議会議員選挙にあたり、多くの皆様のご推薦をいただき、無投票という形ではありましたが、二度目の議席を与えていただきました。

2年前の補欠選挙で、急ぎよの立候補にもかかわらず、多くの方のご支援によって当選させていただきました。この2年間で、皆様のご期待に添えたかどうか、厳しい反省と自戒の中にもいろいろな経験をさせていただきました。

私は、町民皆様の声を町政に届けるために、次の5点を重点目標として全力を尽くします。

・商店街の活性化

・子育て支援の強化

・高齢者・障がい者福祉の充実

・農業の振興

・教育・文化・スポーツの振興



木村 好孝
当1 66歳

福祉と子育ての まちづくりを

若い人たちが安心して子育てができ、子どもたちがすこやかに育ち、そして、お年寄りが住み続けられる清水町にと、多くの方々が願っています。

そのためには、高齢者福祉と子育ての充実が大切です。

そのようなまちづくりのために、町民のみなさんと力を合わせてがんばります。

また、農業が町内生産額の50%以上を占め、農業関連の仕事で成り立っている町民生活や、地域経済に大打撃となるTPP参加をやめさせるため、農業関係のみなさん、町民のみなさんと力を合わせます。

町民の声を町政に届け、町民の立場から町政をチエックする仕事に全力をつくしていきます。